Creative Enzymes®

オリザ・サティバ（米）由来のPNGase A、組換え型

Cat. No. NATE-1941

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	PNGase Aは、高マンノース、ハイブリッド、短い複□オリゴ糖からN-結合糖鎖を切断します。これらは植物や昆虫細胞に見られるものです。PNGase Aは、α(1,3)-結合のコアフコース残基の有無にかかわらずN-結合糖鎖を切断する点でPNGase Fとは異なります。PNGase Aは再組換えアミダーゼであり、高マンノース、ハイブリッド、短い複□オリゴ糖のN-結合糖タンパク質および糖ペプチドから、最も内側のGlcNAcとアスパラギン残基の間を切断します。PNGase Aは、α(1,3)-結合のコアフコース残基の有無にかかわらずN-結合糖鎖を切断する点でPNGase Fとは異なります。
別名	N-グリコシダーゼ A; PNGase A; グリコペプチダーゼ A; N-結合グリコペプチド-(N-アセチル-β-D-グルコサミニル)-L-アスパラギンアミドヒドロラーゼ; PNGase

製品情報

種	オリザ・サティバ (rice)
由来	ピキア・パストリス
形態	保存条件: 50 mM NaCl、20 mM Tris-HCl、5 mM EDTA、(pH 7.5 @ 25°C)
EC番号	EC 3.5.1.52
分子量	63.8 kDa
純度	> SDS-PAGEによって決定された95%純度
活性	5,000 ユニット/ ml
単位定義	1ユニットは、37°Cで1時間、全反□体積10 µlでトウモロコシで生成された□性再組換えアビジン1 µgから炭水化物の95%以上を除去するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°C